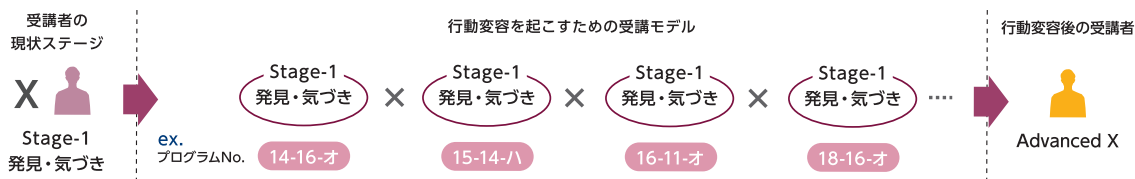


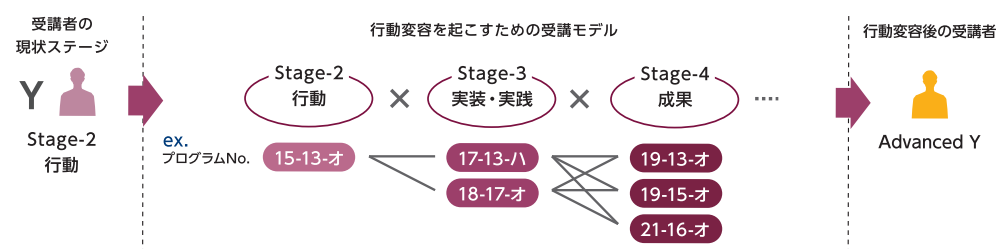
行動変容を起こすための受講モデル

4つのステージからプログラムを受講するヒント

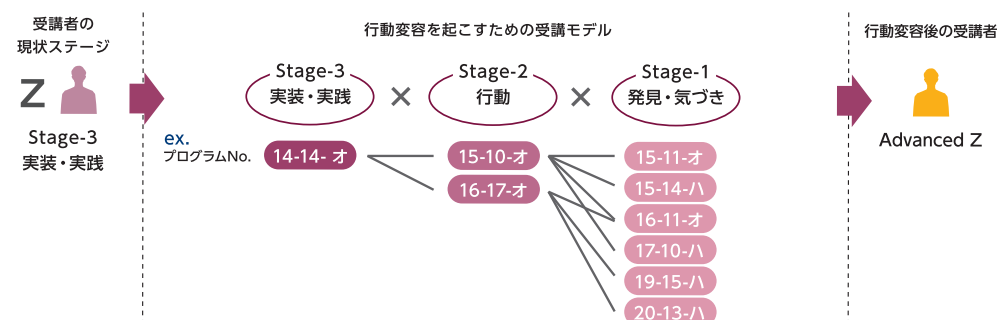
- ① Xさんは、さまざまな発見や気づきを得ることを求めている方です。多様な分野・テーマや技術・研究の切り口から、興味を持ったプログラムを選び、満足度が高まります。幅広い情報に触れることで、新しい視点や学びにつながります。



- ② Yさんは、すでに行動を起こしている方です。まず、自身が関わっている分野・テーマや技術・研究の切り口からプログラムを選び、次に、その延長上にある具体的な実践・実装に関するプログラムを見つけて、より成果につながる情報を得ます。さらに、成果創出につながるようなプログラムを探し、具体的な成果を実現する手がかりとします。



- ③ Zさんは、普段から具体的に実践、実装に取り組んでいる方です。取り組んでいる実装・実践につながった行動を調べることで、次の行動につながる手がかりや新たな気づきが得られます。結果として、さらなる実装・実践につながっていきます。



- ④ Wさんは、すでに具体的な成果を得られた方です。その成果がなぜ実現できたのかを確認するために、発見や気づきから行動、実装・実践へとどのように展開していったのかを整理し、背景を紐解くことができます。その結果、成果につながった要因やプロセスが言語化され、他の場面でも活用できる「再現可能な知見」として共有できます。

